

調査員記入欄

総務庁承認番号 No.19599
平成7年8月31日 まで
厚生省登録 厚 2-15-38-1
平成7年4月21日 登録

都道府県名		保健所名	
地区番号	単位区番号	世帯番号	



1995年人口問題基本調査 (第2回人口問題に関する意識調査)

1995(平成7)年6月15日

厚生省人口問題研究所
〒100-45 東京都千代田区霞が関1-2-2
電話 (03)3503-1711 内線 3658・3663

記入上のお願い

- ◎ この調査票は20歳以上70歳未満の方に答えていただくためのものです。
- ◎ 回答のしかたは、あてはまる番号に○をつけるものと、必要なことがらを書きこむものがあります。
- ◎ 回答のしかたがわからないときは、調査員にお尋ねください。
- ◎ この調査票は統計目的以外には使用しませんので、ありのままご記入下さい。

問1 あなたの性別の番号に○をつけ、出生年月を記入してください。

- 男 大正・昭和____年____月生まれ
- 女

問2 現在のあなたの配偶者の有無をお聞かせください。該当する番号に○をつけてください。

- 未婚 → 問2-1へ
- 有配偶 → 50歳未満の方は問2-2へ
50歳以上の方は問3へ
- 死別 → 問3へ
- 離別

問2-1 (未婚の方にお尋ねします)自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちのどちらですか。該当する番号に○をつけてください。

- いずれ結婚するつもり → 問3へ
- 一生結婚するつもりはない

問2-2 (以下、問2-5まで50歳未満の有配偶の方にお尋ねします)あなたが結婚したのはいつですか。該当する年号を○で囲み、年月を記入してください。再婚の方は現在の結婚についてお答えください。

昭和・平成____年____月

問2-3 あなた方ご夫婦の間に生まれたお子さんは何人ですか。これまでに生まれたお子さんと現在生存しているお子さんについて、()の中に記入してください。

生まれたお子さん ()人
生存しているお子さん ()人

問2-4 あなた方ご夫婦はこれから何人の子どもを生むつもりですか。現在の妊娠も含めて、該当する番号に○をつけてください。

0. (もう) 生むつもりはない
1. (あと) 1人生むつもり
2. (あと) 2人生むつもり
3. (あと) 3人生むつもり
4. (あと) 4人以上生むつもり

問2-5 あなたにとって、理想的な子供の数は何人ですか。該当する番号に○をつけてください。

0. 子どもはいらない
1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人以上 (____人)

問3 あなたが最後に卒業した(あるいは在学中の)学校は、次のどれですか。該当する番号に○をつけてください。どこに当てはまるか分からない方は、その他の()内に具体的に記入してください。

- 01. 旧制尋常小学校
- 02. 旧制高等小学校
- 03. 旧制中学・高等女学校
- 04. 旧制高校・高専
- 05. 旧制大学・大学院
- 06. 旧制専門学校
- 07. 新制中学
- 08. 新制高校
- 09. 各種専修学校
- 10. 新制短大・高専
- 11. 新制大学・大学院
- 12. その他 ()

問4 昨年1年間のあなたの個人の収入は、税込みで次のどれに当たりますか。該当する番号に○をつけてください。臨時収入・副収入も含めてお考え下さい。

- 00. なし
- 01. 100万円未満
- 02. 100万円以上、200万円未満
- 03. 200万円以上、300万円未満
- 04. 300万円以上、400万円未満
- 05. 400万円以上、500万円未満
- 06. 500万円以上、600万円未満
- 07. 600万円以上、700万円未満
- 08. 700万円以上、1000万円未満
- 09. 1000万円以上、1500万円未満
- 10. 1500万円以上

問5 現在のあなたの従業上の地位は、次のどれに当たりますか。該当する番号に○をつけてください。

- 1. 経営者、自営業主
- 2. 家族従業員
- 3. 正規の職員
- 4. 嘱託、パートタイム、アルバイト、非常勤など
- 5. 内職
- 6. 学生
- 7. 無職

問7へ

問6 (職業をお持ちの方にお尋ねします)現在のあなたの職業は、次のどれに当たりますか。該当する番号に○をつけてください。どこに当てはまるか分からない方は、その他の()内に具体的に記入してください。

- 01. 専門的・技術的職業(研究者、技術者、医師、看護婦、法律家、教師、宗教家、芸術家、マスコミ関係者など)
- 02. 管理的職業(課長以上の管理職)
- 03. 事務的職業(事務員、集金人、計算機・通信機・交換機等の操作員など)
- 04. 販売的職業(店主、店員、外交員など)
- 05. サービス的職業(理容・美容院、クリーニング、給仕、接客、清掃など)
- 06. 保安的職業(警察官、消防官、自衛官、ガードマンなど)
- 07. 技能労働者(製造・修理・建設・運輸工程などの熟練労働者)
- 08. 一般作業員(採掘・建設・土木・単純作業などの非熟練労働者)
- 09. 農林漁業
- 10. その他 ()

問7 あなたのご両親は健在ですか。該当する番号に○をつけてください。健在でしたら年齢を記入し、同居されているか否か該当する番号に○をつけてください。

- 父 1. 亡くなった
- 2. 健在()歳、自分と 1. 同居 2. 別居
- 母 1. 亡くなった
- 2. 健在()歳、自分と 1. 同居 2. 別居

問8 (生存しているお子さんのある方にお尋ねします)生存しているお子さんの出生順に、性別・年齢・配偶者の有無・同居か別居か否かをお答えください。年齢を記入し、性別・配偶者の有無・同居か否かは該当する番号に○をつけてください。

出生	性別	年齢	配偶者の有無	同居別居
	1 2		1 2 3 4	1 2
	男 女	(歳)	未婚 有配偶	同居 別居
1	1 2		1 2 3 4	1 2
2	1 2		1 2 3 4	1 2
3	1 2		1 2 3 4	1 2
4	1 2		1 2 3 4	1 2
5	1 2		1 2 3 4	1 2

問9 近年、日本人男女の晩婚化が進み、平均初婚年齢は男性で28.4歳、女性で26.1歳(平成5年)となっています。また平成2年において20歳代後半では男性の64%、女性の40%がそれぞれ未婚です。この現象についてどのようにお考えでしょうか。該当する番号に○をつけて下さい。

- 1. 望ましい
- 2. どちらともいえない
- 3. 望ましくない

問9-1 晩婚化の理由は何だと思いますか。最大の理由と思うものに◎、2番目の理由と思うものに○をつけて下さい。その他の場合は、()内に具体的に記入してください。

- 1. 結婚は必ずしも人生において必要ではないとする考え方が一般的になり、そもそも結婚を選択しない人が増えたため
- 2. 現在の法的な結婚制度や慣行が個人の自由な生き方を求める若い世代の感覚とずれていて、わずらわしいと考える人が多いため
- 3. 若い世代に経済的にゆとりがないため
- 4. 女性の経済力が向上したため
- 5. 男女の出会いの場が十分でなく、適当な相手を見つけるのが難しいため
- 6. 男女ともに異性への要求水準が高くなりすぎて、適当と思われる相手を見つけることが難しくなっているため
- 7. 仕事と結婚生活の両立が難しいため
- 8. 子育てへの欲求が衰えているために結婚の必要を感じない人が多いため
- 9. 単身で生活していくのに不自由でなくなったため
- 10. その他 ()

問 9-2 現在の日本人の晩婚化傾向は将来どうなると思いますか。該当する番号に一つだけ○をつけて下さい。その他の場合は、()内に具体的に記入して下さい。

1. 晩婚化は過渡的な現象であり、いずれはかつてのように早く結婚するようになる
2. 晩婚化はさらに進行し、それにつれて生涯未婚で過ごす人が増加する
3. 晩婚化は定着するがこれ以上進まない
4. 法的な結婚以外の同棲や事実婚が増大するために、法律婚における晩婚化自体が問題とされなくなる
5. その他 ()

問10 結婚後の家事・育児の役割分担に関してどのようにお考えですか。該当する番号に一つだけ○をつけて下さい。その他の場合は、()内に具体的に記入して下さい。

1. 結婚したら、夫は外で働き、妻は家で家事・育児に専念するのがよい
2. 夫と妻両方が働く場合も、家事・育児はもっぱら妻が分担するのがよい
3. 夫と妻両方が働く場合は、家事・育児も二人で平等に分担するのがよい
4. その他 ()

問11 わが国の出生率は、この10数年間、低下傾向にあります。このことについてどのようにお考えですか。該当する番号に○をつけてください。

1. 非常に望ましい
2. 望ましい
3. どちらともいえない
4. 望ましくない
5. 非常に望ましくない

問12へ

問11-1 (出生率が下がるのが望ましくないと思う方にお尋ねします) なぜ出生率が下がるのが望ましくないのですか。特に重要とお考えの理由の番号に一つだけ○をつけてください。その他の場合は、()内に具体的に記入してください。

1. 日本の人口が減ってしまうから
2. 高齢化がますます深刻になるから
3. 若い労働力が少なくなるから
4. 日本民族の活力が衰えるから
5. その他 ()

問11-2 出生率を引き上げるために何らかの対策をとるべきだとお考えですか。該当する番号に○をつけて下さい。

1. いかなる対策もとるべきではない
2. どちらでもかまわない
3. 何らかの対策をとるべきである

問12へ

問11-3 (何らかの対策をとるべきだとお考えの方にお尋ねします) どのような対策をとるべきだとお考えですか。もっとも重要と思うものに◎、2番目に重要と思うものに○をつけてください。その他の場合は、()内に具体的に記入してください。

1. 住宅政策などを通じて結婚しやすい環境づくりをする
2. 出産・子育ての経済的負担を軽減させる
3. 保育所などの施設を充実させる
4. 育児休業制度をより一層充実させる
5. 人工妊娠中絶に対する規制を強める
6. その他 ()

問12 一般的に日本の夫婦にとって、理想的な子供の数は何人だと思いますか。該当する番号に○をつけてください。

0. 子供はいらない
1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人以上 ()人

問13 子育てと老人介護に関する次のような意見に対して、どのようにお考えですか。各々の意見について、該当する番号に○をつけてください。

a. 老人の扶養・介護は家族・親族が負担することは困難であるから、家族・親族の助けに頼らずとも老人が自活していけるようなしくみを国や自治体が整備していくべきである。

1. まったく賛成
2. どちらかといえば賛成
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば反対
5. まったく反対

b. 出産と子育ては社会を支える次世代を育成するという意味では社会全体の問題であり、国や自治体は両親・家族の負担を減らすように積極的な支援政策をとるべきである。

1. まったく賛成
2. どちらかといえば賛成
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば反対
5. まったく反対

問14 現在わが国では、年々若い人の割合が減る一方、お年寄りの割合が増えており、20年後には4人に1人が65歳以上になるものと予想されています。これについてどのように思いますか。該当する番号に○をつけてください。

1. 非常によいことだ
2. よいことだ
3. どちらともいえない
4. 困ったことだ
5. 非常に困ったことだ

問15へ

問14-1 (高齢化が困ったことだとお考えの方にお尋ねします) 高齢化を緩和するために何か対策をとる必要があるとお考えですか。該当する番号に一つだけ○をつけてください。その他の場合は、()内に具体的に記入してください。

1. いかなる対策もとる必要はない
2. 移民、労働力などの面で、外国人の入国を容易にすべきである。
3. 出産奨励のための対策をとるべきである
4. 外国から若い労働力・移民の受け入れを図るとともに、出産奨励のための対策もとるべきである
5. その他 ()

問15 昨年（平成6年）の日本の人口はおよそ1億3千万人です。これについてどのように思いますか。該当する番号に○をつけてください。

1. 非常に多過ぎる
2. やや多過ぎる
3. ちょうどよい
4. やや少な過ぎる
5. 非常に少な過ぎる

問16 日本の人口は、これから16年後に1億3044万人に達したあと、減り始めると予想されています。将来、日本の人口が減ることについてどのように思いますか。該当する番号に○をつけてください。

1. 非常に望ましい
2. 望ましい
3. どちらともいえない
4. 望ましくない
5. 非常に望ましくない

→問17へ

問16-1（人口が減ることは望ましくないと思う方にお尋ねします）人口が減らないように何らかの対策をとる必要があるとお考えですか。該当する番号に一つだけ○をつけてください。その他の場合は、（ ）内に具体的に記入してください。

1. いかなる対策もとる必要はない
2. 移民、労働力などの面で、外国人の入国を容易にすべきである
3. 出産奨励のための対策をとるべきである
4. 外国から若い労働力・移民の受け入れを図るとともに、出産奨励のための対策もとるべきである
5. その他（ ）

問17 平成2年において、日本の人口の4分の1は首都圏（埼玉、千葉、東京、神奈川）に居住しており、この割合は年々高まってきています。こうした人口の一極集中現象に対して国や自治体は何らかの対策をとるべきだとお考えですか。該当する番号に一つだけ○をつけてください。その他の場合は、（ ）内に具体的に記入してください。

1. 一極集中を緩和するために何か対策をとるべきである →問17-1へ
2. 一極集中は仕方のないことなので、むしろ首都圏における居住環境改善のための施策を推進するべきである
3. いかなる対策も必要ではない
4. その他（ ） →問18へ

問17-1（「一極集中を緩和する政策をとるべきである」とお考えの方にお尋ねします）どのような対策が望ましいと思いますか。該当する番号に一つだけ○をつけてください。その他の場合は、（ ）内に具体的に記入してください。

1. 首都を東京から他の都市へ移転する
2. 首都は東京のままでよいが、官庁などの行政機構や大学・教育機関の地方移転・分散化を推進する
3. 就業機会の地方分散化を推進する
4. 首都圏と他の地方を結ぶ交通・通信網をより充実させて、首都圏に住む必要性を減少させる
5. その他（ ）

問18 世界人口の57億人のうち20%が先進工業地域に、80%が開発途上地域に居住しています。世界人口は30年後には83億人に増加すると推計されていますが、その間の人口増加の9割以上は開発途上地域で発生すると予測されています。あなたは、これについてどのように思いますか。該当する番号に一つだけ○をつけてください。その他の場合は、（ ）内に具体的に記入してください。

1. 先進国はもっと人口を増やす努力を、発展途上国は人口があまり増えないように努力をすべきである
2. 先進国だけがもっと人口を増やす努力をすべきである
3. 発展途上国だけが人口があまり増えないように努力をすべきである
4. 先進国も発展途上国も人口があまり増えないように努力をすべきである
5. その他（ ）

問18-1（発展途上国は人口の増加を抑えるべきだとお考えの方にお尋ねします）これについて、日本はどのような態度をとるべきだと思いますか。該当する番号に一つだけ○をつけてください。

1. 発展途上国の人口抑制努力に対し、積極的に協力するべきだ
2. 発展途上国の人口抑制努力に対し、ある程度協力するべきだ
3. 発展途上国自身の問題であり、何もする必要はない

ご協力ありがとうございました。

ご回答いただいた調査票は回収用の封筒に入れ、ノリづけしたうえで調査員にお渡しください